

◀付表9▶

日本農芸化学会
農芸化学技術賞

1	昭和 43 年(1968)	清酒製造法の機械化	安藤 智雄 柴山 一秀 今安 聰 高柳 正 原田 恒雄 加藤 武明 植田 賢三 吉田 文彦 一島 英治 草井 清 小巻 利章 篠田 晃 七字 三郎 山下 一男 服部 圭助 伊藤 芳直 小野 英男 宮田 晉夫 大内 弘造 布川 弥太郎 熊谷 知栄子 秋山 裕一 鈴木 英雄 上林 明 小原 潤一 田原 早苗 河盛 好昭 平野 欣也 辻阪 好夫 岡田 茂孝 麻生 和衛 鈴木 智雄 太宰 宙朗 福永 和二 服部 健一 正井 博之 川村 吉也 山田 弘毅 天羽 幹夫 福村 隆 加藤 嵩一 宮崎 幸雄 原 正幸
2	昭和 43 年(1968)	新型屋外醸酵貯酒タンクの開発と実用化	
3	昭和 44 年(1969)	イミドメチル菊酸エステルの創製に関する研究	
4	昭和 44 年(1969)	黒麹菌の耐酸性プロテアーゼの研究並びにその工業化	
5	昭和 45 年(1970)	洗剤配合用アルカリ・プロテアーゼの研究ならびに工業生産	
6	昭和 45 年(1970)	デキストランの工業的製造法の確立	
7	昭和 46 年(1971)	発酵工程の自動化についての貢献	
8	昭和 46 年(1971)	注射用無水結晶ぶどう糖(α -D-型および β -D-型)	
9	昭和 47 年(1972)	活性スラッジ法による産業廃水の処理	
10	昭和 48 年(1973)	コラーゲンの新しい応用	
11	昭和 49 年(1974)	清酒泡なし酵母の造成およびその実用化	
12	昭和 49 年(1974)	甜菜糖製造におけるメリピアーゼ応用新技術の開発とその工業化	
13	昭和 50 年(1975)	ジベレリンを利用する無発芽麦芽製造法の開発	
14	昭和 51 年(1976)	発酵排液を活用した有機入り化成肥料の製造法	
15	昭和 51 年(1976)	微生物加水分解酵素の応用開発	
16	昭和 52 年(1977)	配合飼料生産技術の改良	
17	昭和 52 年(1977)	ポリビニルアルコールの微生物分解とその含有排水処理への応用	
18	昭和 53 年(1978)	高強度コンクリート用高性能減水剤の研究開発	
19	昭和 53 年(1978)	醸造酢の新生産技術と利用法の開発	
20	昭和 54 年(1979)	ビール製造技術に関する化学的並びに微生物学的研究	
21	昭和 55 年(1980)	酵素法によるL-アーリジン製造法の開発	
22	昭和 55 年(1980)	サリノマイシンの発見と発酵生産技術の開発	

23	昭和 56 年 (1981)	新ステロイド醸酵の開発	今田 幸男 石川 八朗 西川 大吉郎
24	昭和 56 年 (1981)	酵母を用いる食品工業廃水新処理法の開発	吉沢 淑
25	昭和 57 年 (1982)	セラチオペプチダーゼの工業生産とその医薬への利用	友田 勝巳 宮田 孝一 磯野 正雄 大村 栄之助
26	昭和 58 年 (1983)	3-フェノキシンベンジル系合成ピレスロイドの発明・開発	板谷 信重 松尾 憲忠 奥野 吉俊 吉岡 宏輔
27	昭和 58 年 (1983)	有用キラーワイン酵母によるワイン純粋醸造法の開発と産膜病の防止	原昌道 飯村 積 大塚 謙一
28	昭和 59 年 (1984)	穀類原料の無蒸煮・低温蒸煮アルコール醸酵技術の開発	松元 信也 吉栖 肇 宮田 進繁 井上 繁
29	昭和 59 年 (1984)	微生物によるリバーゼの工業生産とその利用	町田 晴夫 東俊彦 国生 純孝
30	昭和 60 年 (1985)	L-システィンの新製造法の開発と工業化	佐野 孝之輔 山本 泰 楠本 勇夫 横関 健三
31	昭和 61 年 (1986)	植物細胞培養によるシコニン系化合物の生産	藤田 泰宏 菅忠三 原康弘 松原 浩一
32	昭和 61 年 (1986)	酵素法によるヒト・インシュリンの半合成	森原 和之 岡達 続木 博茂